

## 令和 2 年度 第 2 回総合計画審議会 意見要旨一覧

No.	頁	章	基本施策	意見	対応
1	4	総論	全体（総論）	総論にあるSDGsで関連施策を整理しているが、各基本施策についてもアイコンを表記してもらえると良い。また、17のパートナーシップが重要であり、行政の縦割りを国でも議論しているため、他の課と協力してやっていく施策、協力する機関などを基本計画に掲載できると良い。	基本計画の部門別計画の各基本施策に、関連するSDGs目標として、該当するアイコンを掲載しました。 また、総論の(2)SDGsとの関係のp24で、住民、民間企業などとの連携・協働、庁内各部署の連携などを記載しました。
2		基本計画全般	全体	重点事業は各課であげてきたものか。ハードルの高い目標値であるにも関わらず重点事業が1つしかないなどメリハリがない施策もある。もう少し重要事業を入れてメリハリを持たせた方が良い。	重点事業については総合的に判断して追加・修正を行いました。
3		基本計画全般	全体	コロナがいつまで続くか？総合計画は長い期間であるため、調整しながら記載内容を考えてもらいたい。	基本計画の総論の「(3)新しい生活様式・日常への対応」で新型コロナウイルス感染防止のための対応を記載しています。
4		基本計画全般	全体	今後、人口減少で児童・生徒が減少すること、新たな生活様式・日常への対応を行うこと、それらを踏まえた将来像になっているのかを確認していただきたい。また、コロナに関してはどこか福祉などで感染症を表現してはどうか。	基本計画の基本施策2-1保健・医療のP48(4)感染症対策の推進で、新型コロナウイルス感染症対策について記載しました。
5	18	将来目標1	基本施策1-3 保育・学校教育	ギガスクールはどの市町でも不安になっている。ハード面は整っていくが、ソフト面の対応、今後の対応については政府の支援がないため、その辺りの考えを盛り込んだ方が良いのではないか。今後、保護者の負担も出てくることもある。津市では三重大とコラボしながら取り組んでいるが、玉城町では鳥羽商	基本計画の基本施策1-3保育・学校教育のP36(4)時代にあった教育の推進で、ICT教育プログラム、教員のスキルの向上について記載しました。

No.	頁	章	基本施策	意見	対応
				船と共同で取り組むことなどを考える必要はないか。	
6	21	将来目標 1	基本施策 1-4 生涯学習・スポーツ (1) 生涯学習活動の推進	公民館などを中心とする文化講座だけでなく、地域の課題解決の取り組みをしていくことがトレンドになっている。できれば生涯学習活動の中に、地域課題解決に向けて考えて取り組むことについても記載することを提案したい。	基本計画の基本施策 1-4 生涯学習・スポーツの P38 (1) 生涯学習活動の推進で、地域の課題解決に向けて取り組む講座を記載しました。
7	23	将来目標 1	基本施策 1-5 文化・芸術 (1) 文化活動の促進	歴史文化のスペシャリストの育成とあるが、語り部の育成も観光面で大事である。現在、語り部は何人いるのか。玄甲舎で語り部による発信などは重要であると考えている。	基本計画の基本施策 1-5 文化・芸術の P41 (1) 文化活動の促進で、語り部等について記載しました。また、基本施策 4-6 観光・交流の P93 (2) 観光受入れ態勢の整備にも語り部等の育成を記載しています。
8	25	将来目標 1	基本施策 1-6 人権・共生 (3) 多文化共生の推進	<p>コロナ禍で外国人の暮らしなども影響があり、今後大切になってくると思うため、主な事業を充実していく必要があると思う。平成9年から国際交流協会の活動が事実上ストップし、特に何もしていない印象を持っている。異文化交流はこれから大切である。権利擁護、コミュニケーションの面で十分の衝突もあるため、もう少し力を入れてほしい。特にこれまで動きがないので気になった。</p> <p>多文化共生の取り組みで Google などは住民に馴染みのあるものなので、民間企業名を入れるのはどうかもあるが、少しそのような内容を記載してもらえると良い</p>	基本計画の基本施策 1-6 人権・共生の P43 (3) 多文化共生の推進で、町のホームページに翻訳機能の整備など、行政情報の多言語化などを記載しました。
9	30	将来目標 2	基本施策 2-1 保健・医療 (4) 感染症	玉城町新型インフルエンザ等対策行動計画の改正は重点事業にした方が良いのでは。	基本計画の基本施策 2-1 保健・医療の P48 (4) 感染症対策の推進の主な事業で重点事業に変更しました。

No.	頁	章	基本施策	意見	対応
			対策の推進		
10	30	将来目標 2	基本施策 2-1 保健・医療 (5) 心の健康づくりの推進	自殺予防対策事業が主な事業になっているが、町内で自殺はどのような状況なのか。主な事業として自殺予防対策事業を掲げると、自殺者がもっと多いのではないかと勘違いするのではないか。 行政の福祉サービスでは対応できない部分があるため、民生委員などの地域と連携して見つけられるような仕組みを考えていく必要がある。	町内の自殺者は現状では少ないですが、今後重要となることも予測されるため、現状通り、重点事業として位置付けています。
11	42	将来目標 3	基本施策 3-1 防災	成果指標に自主防災組織数があるが、いつも思うことであるが、目標数値が高いと思うが大丈夫か。 災害はいつ来るかわからないため、自助、共助が重要になってくる。そのため、自主防災組織を作ることができなくても、災害時に住民が行動できるようにしていくこと、行動できるようにしてもらうように動いてもらうことが重要である。	自主防災組織の組織数については、重点事業として、達成できるように努力目標として設定しました。
12	56	将来目標 3	基本施策 3-5 上下水道 (5) 経営の安定化の推進	農業集落排水事業公営企業会計移行業務が令和5年度とゆっくりであるが、それはどうしてか。 アセットマネジメントは重要であり、中長期でどのように施設を維持していくかを考えてもらいたい。	基本計画の基本施策 3-5 上下水道の P74 (5) 経営の安定化の推進で、アセットマネジメントに基づく経営戦略の経営戦略で、経営の安定化を図ることを記載しました。
13	60	将来目標 4	基本施策 4-1 市街地・住環境 (4) 空家対策の推進	啓発やリフォーム補助を行っていくことになっているが、そのまま放置では駄目なのか。行政が手を出した前例はあるのか。 空家を強制的に取り壊すにはその行政手続きのルートに載せないといけない。築 60 年の空家からやっていくことになっており、目立つものからやれない実情がある。今後は取り壊すための補助などでタグを組んで取り組んでいくことになる。強	基本計画の基本施策 4-1 市街地・住環境の P74 (4) 空家対策の推進で、所有者の自助努力に向け、所有者による解体・撤去の周知・啓発について記載しました。

No.	頁	章	基本施策	意見	対応
				<p>制撤去はなかなかできないのが現状である。</p> <p>空家等対策事業と空家等活用支援事業で、空き家バンクの創設や空き家リフォーム助成などの充実となっているが、空き家は自助努力が本来であるため、調査をアピールして支援策などはあまり具体的に書かずに小さくした方が良いのでは。</p>	
14	63	将来目標 4	基本施策 4-2 道路・河川 (2) 道路維持修繕の推進	<p>三重県は交通事故が多くなっているが、町内で横断歩道の白線が消えかけており、渡りにくいところがある。</p> <p>横断歩道では頭を下げるなど、子ども達からの教育が大事になる。交通安全対策としてハード面だけでなく、教育にも力を入れていく必要がある。</p>	基本計画の基本施策 3-2 交通安全・防犯の P65 (1) 交通安全の推進で、交通安全施設等の整備や、子どもや高齢者の交通安全教育について記載しています。
15	67	将来目標 4	基本施策 4-3 公共交通 (1) 元気バスの利便性の向上	<p>新たな交通体系の構築も含めて検討となっているが、2020年からの今後 10 年間の計画であるため、今後大きく変わるジャンルになってくる。住民の移動手段は大事になるため、別項目で自動運転などの次世代のことも含め、未来思考で考えていけると良い。</p>	基本計画の基本施策 4-3 公共交通の P85 で (2) 新たな交通体系の検討を設け、次世代型交通などを検討することを記載しました。
16	67	将来目標 4	基本施策 4-3 公共交通 (2) 鉄道・バスの利便性の向上	<p>複線電化の早期着手があるが、これは難しいのでは。JRとしては危険な所は改善していくが、新しい整備は難しいと聞いている。玉城町の住み心地を考えると田丸駅があることが重要であり、複線電化よりも駅周辺の駐車場整備、本数の増便などに力を入れてもらいたい。</p>	基本計画の基本施策 4-3 公共交通の P85 (3) 鉄道・バスの利便性の向上で、複線電化の表記の削除、南口の整備、自動改札の設置などを記載しました。
17	69	将来目標 4	基本施策 4-4 農林業 (2) 産地化・ブランド化の推進	<p>農業デジタルトランスフォーメーションの実現に向けて農業者との研究や実験等を実施します。とある。他は支援するという語尾になっているが、ここだけが実施しますとあるのはどうしてか。</p>	町と農業者と協働で研究や実験等を行うために、支援ではなく、実施としています。

No.	頁	章	基本施策	意見	対応
18	73	将来目 標 4	基本施策 4-5 商工業 (3) 起業の 支援	起業セミナーやワークショップの実施となっているが、コロナ禍で現実的なのか。空き店舗の活用などもコンペ形式の方が投資先を選別する上でも良いと思うが。	コロナ禍でも感染症対策を行いながらセミナー等を開催しており、今後も起業促進に向けたセミナーやワークショップを考えているため、現状通りの記載にしています。(会議中に説明)。 空き店舗活用のコンペ方式は、総合支援スペースの確保を行うなどで事業方法は検討していきたいと考えています。
19	74	将来目 標 4	基本施策 4-6 観光・交流	玉城町では観光業をする上でのガイドラインはあるのか。伊勢志摩スタンダードのようなマスク着用、手洗い慣行のようなガイドラインや三重県の安全安心な観光の実現に向けてのガイドラインである。観光客がマスクを着けていない場合に、従業員が言わないといけないがトラブルになることもあるため、ルールに基づいて行えるとやりやすい。	感染症対策については、県のガイドラインに準じて実施しています。
20	75	将来目 標 4	基本施策 4-6 観光・交流 (3) 広域ネットワークの 強化	9月の4連休では伊勢西インターが閉鎖したこともあり、玉城インターが渋滞した。現状、玉城町は観光客の通過点となっており、もったいない。アスパア玉城、城、さらには田丸城、玄甲舎に立ち寄ってもらえるように広域の観光PRができないかと思う。NEXCO 中日本と協力してサービスエリアなどに観光用のポスターを貼ってもらうとかができると良い。	基本計画の基本施策 4-6 観光・交流の P93 (3) 広域ネットワークの強化で広域連携を記載しており、具体的な誘客方法は今後検討していきます。
21	79	将来目 標 5	基本施策 5-1 住民と行政との 協働	広報紙ではなく、LINEなどで広報活動を行うなど、積極的なSNSの活用をお願いしたい。	基本計画の基本施策 5-1 住民と行政との協働の P97 (1) 広報・広聴活動の充実で、SNS の活用を記載しました。

No.	頁	章	基本施策	意見	対応
			(1) 広報・ 広聴活動の充 実		
22	79	将来目 標 5	基本施策 5-1 住民と行政と の協働  (2) 地域の 自治活動・住 民活動の促進	<p>自治区への加入促進に向け、県内では四日市が自治会加入のための条例をつくっている。住民との協働はパートナーとしての住民の力が必要であり、その力を底上げするためにも地域課題解決に向けた社会教育を行う必要がある、社会教育と連携して取り組んでいくことが必要になる。</p> <p>自治会に入らないのは長年の課題である。何故入らないのか、入らなくて困ることがあるのか、支障があるのか。そのあたりが中々個人では気付かない。そのために自治活動の必要性などをみんなに知ってもらう必要がある、地域全体で議論する場が必要である。</p>	基本計画の基本施策 5-1 住民と行政との協働の P97 (2) 地域の自治活動・住民活動の促進で、新たなコミュニティの検討および自治区加入促進について記載し、今後の自治区等との協議の場で検討していきます。